



第49回県民芸術祭参加事業 令和7年度ぐんま伝統芸能ワークショップ

小八木町獅子舞

2026
1/18日
13:30-16:00

見て、作って、学んで、体験する

参加無料
(要事前申込)



- 会場 高崎市中心公民館 ホール
- 対象 小学生以上(低学年は保護者同伴)
- 内容 獅子頭の作成、獅子舞の解説・鑑賞・体験
- 持物 動きやすい服装、飲み物
- 定員 30名程度(先着順)
- 申込期間 令和7年11月18日(火)8:30～

大人の方、保護者の方の
ご参加也大歓迎!

昨年度の様子を
YouTubeで配信中!



講師

鏡宮神社小八木町獅子舞保存会



講師紹介は裏面をご覧ください▶

お申込み
お問合せ

027-243-7200(直通)

公益財団法人群馬県教育文化事業団 事業支援課

受付時間 8:30～17:00(日曜、月曜、祝日、月曜祝日の場合は翌火曜日及び年末年始を除く)

主催 群馬県、公益財団法人群馬県教育文化事業団

後援 群馬県教育委員会、高崎市、高崎市教育委員会、上毛新聞社、第49回県民芸術祭運営委員会



かがみのみやじんじゃこやぎまちししまいほぞんかい 鏡宮神社小八木町獅子舞保存会

小八木町の獅子舞は地域鎮守様と崇められている「鏡宮神社」に奉納されていまして、その起源については古文が無く不明ですが、飯野信義氏著の郷土資料によれば享保7年(1722年)ごろ人形芝居と一緒に盛んに奉納されていたことが分かっています。しかし何らかの理由で衰退し、約100年ブランクの後に多くの地域住民の獅子舞に向けての熱い願いが叶い再興を成し

遂げ、その技は300年を超えた今日に色あせず脈々と引き継がれています。

現在、昭和50年に発足した保存会を中心にして、伝統芸能獅子舞を後世に残すために、舞と笛の師匠、経験者、子供獅子の皆さんの協力と神社・区や地域の多くの方に支えられ継承に向けての練習を重ね、春・秋の鏡宮神社例大祭等に舞を奉納しています。流派は稲荷流でカンカチ、一人立ち獅子3頭の4人で舞い演目は「振込みと梵天及び、花吸、毬り掛け、三拍子、綱切、剣の舞、女獅子隠し」の七庭48曲を演じます。小八木町の獅子舞は、平成12年高崎市政100周年「大獅子舞大会」に出演したほか、過去に明治神宮、靖国神社（昭和30年）、京都岩清水八幡宮（昭和35年）等に出演しています。

ぐんま地域文化マップ
掲載ページはこちら ▶



かがみのみやじんじゃ 鏡宮神社



当神社は令和7年(2025年)、初代建立から1300年を数える歴史のある神社です。

境内に設置されています案内板によりますと明和4年(1767年)、火災で宝物や古文書が焼失してしまい、由緒・沿革は不詳ですが、伝承等では、時は聖武天皇時代の神亀2年(725年)、大白星(金星)が真昼に輝き、同時に今の境内の地面も輝き不思議に思った村人がそこを掘ると古い鏡が出土、何か不思議なこの鏡をご神体に祀り、社殿を建立したのが今の神社の謂れとして伝え継がれています。その後の大きな天災地変時でも、この境内だけは無傷であったと伝えられています。現在の本殿は明和6年(1769年)、笠原右膳により建築され、その全景の容姿に加えて、細部の彫刻は緻密で精巧に造られており一見に値します。現在も神社総代や地域の皆様により手厚く保護されていまして、多くの参拝者の願いを叶えてくれる神社として崇められています。春には境内に綺麗な桜が咲き、夜にはライトアップもされ幻想的な神社に。(参考文献：境内案内板等)

所在地 高崎市小八木町地内 国道17号小八木北信号右折300m

会場アクセス

高崎市中央公民館 ホール
高崎市末広町 27

徒歩

JR 高崎駅西口より約 30 分
JR 北高崎駅より約 20 分

バス

JR 高崎駅西口より約 10 分